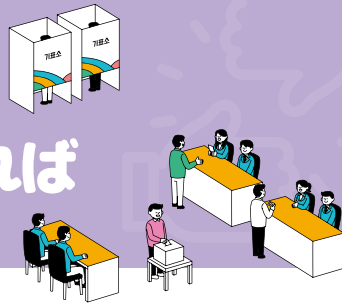


VII より多くの 情報が必要であれば



1 中央選挙管理委員会政策公約広場で各政党と候補者の政策と公約を確認できます。
政策公約広場(policy.nec.go.kr) QRコードを読み取ってください。
政策公約広場につながります。



政策公約広場 QRコード
policy.nec.go.kr

2 候補者情報は中央選挙管理委員会選挙統計システムで確認でき、投票・開票結果も見れます。
選挙統計システム(info.nec.go.kr) QRコードを読み取ってください。
選挙統計システムにつながります。



選挙統計システム QRコード
info.nec.go.kr

3 いつ、どこで投票できますか？
選挙日・投票所は中央選挙管理委員会ホームページ「投票所情報」サービスにアクセスすると確認できます。
中央選挙管理委員会ホームページ(www.nec.go.kr) QRコードを読み取ってください。中央選挙管理委員会ホームページにつながります。



中央選挙管理委員会ホームページ
QRコード
www.nec.go.kr



選挙情報に関する詳しい内容はQRコードを読み取り、
中央選挙管理委員会ホームページから確認できます。



Korean Association of Multicultural Studies

6月1日(水),
午前6時~
午後6時

2022年 第8回全国同時地方選挙

大韓民国外国人有権者のための

とともにする 政策選挙

日本語



Korean Association of Multicultural Studies

I 第8回 全国同時地方選挙



地方議会議員、地方自治団体長、教育監のような地域の代表を選出する地方選挙は2022年6月1日実施されます。



民主主義国会において選挙は主権を行使する手段であり、国民が国政に参加する参政権の一つです。選挙に参加し、投票する選挙権は大韓民国憲法が保障する国民の基本的権利です。



II 地方選挙は何ですか？ なぜ、行われますか？



2022年6月1日は全国同時地方選挙が行われる日であり、一般的に「地方選挙」と呼ばれています。地方選挙は私たちが住んでいる地域の代表を投票を通して選出することです。

地域の大小事を決定する時、人々の考えはそれぞれ異なるため、私たちは投票を通して地域代表を選出し、地域の大事な案件を実行するかどうかを決定します。

民主主義国家で投票は私を代弁する代表者に投票することです。

地方選挙投票は自分の大切な権利を行事することであり、地域社会の一員として自らの政治的意思を表現する大事なことです。

民主主義は私の価値ある投票券行事から始まります。私を代弁する代表者となる候補者がどのような人かを当然知るべきであり、候補者の主張を綿密に検討した上に選択しなければなりません。

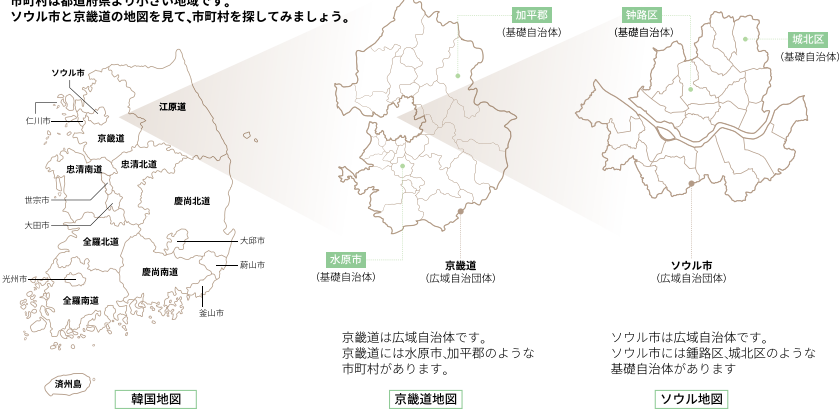


Ⅲ 選挙はどのような種類がありますか？



地方選挙は次の7つの種類があります。

都道府県は多くの方が住んでいる地域です。地域が広いところも都道府県です。都道府県は17か所があります。市町村は都道府県より小さい地域です。ソウル市と京畿道の地図を見て、市町村を探してみましょう。



- 市道知事選挙**
- 基礎団体長選挙** 候補者の一人選択
- 地域区 広域議員戦況**
- 地域区 基礎議員選挙** 候補者の一人選択
- 教育監選挙**
- 記号と政党名なし 候補者の名前を見て選択。事前に候補者について知るべし。
- 比例代表 広域議員選挙**
- 比例代表 基礎議員選挙** 政党のうち1つを選択



七つの戦況について持っと知りたいですか？
詳しい情報はQRコードを読み取ってください。すぐつながります。

Ⅳ 誰が投票対象でしょうか？

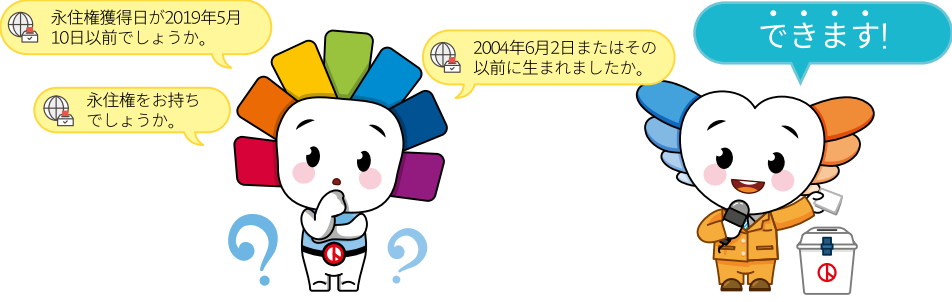


18歳以上（2004年6月2日に生まれた人まで）の国民と「選挙人リスト作成基準日（2022年.5. 10）現在」<出入国管理法> 第10条によって永住在留資格を獲得してから3年以上経過したものであり、各地方自治団体の外国人登録台帳に乗っている「18歳以上外国人」は投票ができます。

ただし、外国人選挙権は地方選挙のみに限られていて、立候補できる被選挙権は認められません。また、大統領選挙、国会議員選挙の投票権は認められません。

韓国は2005年アジア国家初で永住権者にも地方選挙投票券を与えました。これは外国人も地域住民の一員として地域意思決定に参加する権利を保障するために導入されました。外国人投票権を通して民主主義の普遍性を具現し、地域社会での政治意志形成過程の中に外国人も参加できるようにしたことです。

外国人である私も投票できますか？



V 候補者をどのように選べますか？



1 候補者は有権者に対する契約として具体的な目標、政策の推進優先順位、移行方法、移行期間、財源調達方案を明示した公約を発表します。

2 有権者は投票の前から政党と候補者は提示する政策と公約を比較します。公約の実現可能性、公約が有権者の要求に合っているか、経済的・社会的に効率性の高い代案であるか、財源確保の方案と移行手段が適切であるか、政策実行はできるかなどを綿密に観察する必要があります。

3 候補者は政策公約を提示し、有権者は政策公約比較を通して投票するマニフェスト政策選挙は一回限りの投票ではございません。当選人は公約を実践するために努力しなければなりません。さらに、有権者は当選人が公約をしっかりと移行しているかを評価し、次の選挙で支持するかしないかを決定することになります。



私たちが**政策選挙**をしなければならない理由！



候補者は政策で競争し、有権者は政策に投票する政策選挙を通して健全な政治信頼文化が形成されます。

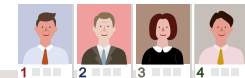
VI 公約はどのように確認できますか？



1 選挙ポスターを綿密に見ればわかります。

選挙期間中には所々に選挙ポスターが貼っています。選挙ポスターでは候補者の名前・記号・核心公約などが簡略化されていて、候補者間の公約比較が簡単にできるため、情報を得やすいです。

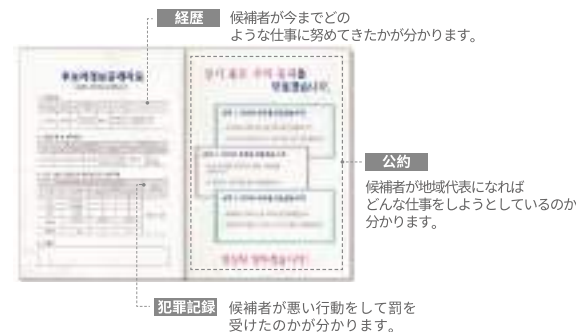
▶ 選挙ポスターを毀損したり解体する行為は法律に基づいて処罰される恐れがあります。



2 広報車選挙公報を通して確認できます。

選挙期間中には郵便で候補者の選挙公報物が伝達されます。

選挙公報には候補者の財産、税金納付、犯罪履歴など、候補者資格を判断できる情報、候補者の公約、実行方案が入っているため、候補者の選挙公報パンフレットをよくご覧ください。



3 放送演説やテレビディスカッションを通して確認できます。

選挙期間中に候補者別政策を確認できるいい機会はテレビディスカッション視聴です。各政党と候補者がテレビやメディアに登場し、自らの主張と論理を披露する場合、より生々しい情報が得られます。